

やまもり通信 vol.96

暖かな春がやってきました
入学式に入社式
それぞれの新しい生活が始まります



【加子母の風景】いつもの通り道、ふと見ると夕陽と水面がキラキラ輝いていました



こちら
彩都 やまもりです

【住所】箕面市彩都栗生南1-17-26
【お問合せ】彩都やまもり(TEL:072-739-6046)



やまもりHP



やまもりfacebook

【現在のギャラリー情報】6/17以降のギャラリー内容は未定。決まり次第HPやfacebook等でご案内します。

『戦国のメインステージ岐阜を歩く』を紹介します

【期間】4月6日(月)～6月15日(月)

「美濃を制する者は天下を制す」と言われ、戦国時代の中心舞台となった岐阜県には、現在も岐阜城をはじめ、城や城跡、史跡が数多く残っています。今年の大河ドラマ「豊臣兄弟」の舞台にもなっている岐阜県の史跡や・城巡りなどができる観光スポットを紹介します。



【イベント情報】

・ミニやまもり市

岐阜名物の朴葉寿司や鶏ちゃんをはじめ、スタッフイチオシの商品を数量限定で販売する『ミニ産直市』と、岐阜の県産材「東濃ひのき」に触れるワークショップを開催します。

【日時】4月5日(日)9:30～15:30頃

*ワークショップは『かんなくずポンポンづくり』を開催。

はさみを使わないのでお子様でも安心です

【場所】彩都やまもり



かんなくずぽんぽん



・筆ペンアート体験教室

おなじみ大山ゆい先生による『わたしのふでじかん』。ゆるっとした独特の文字と優しいタッチと色使いのイラストで作るメッセージカード。初参加の方、大歓迎です!

【日時】①5月14日(木)10:00～12:00

②5月28日(木)10:00～12:00

【会費】4000円(材料費・飲み物代含む)

※初参加の方には文字見本とフォトフレームを進呈

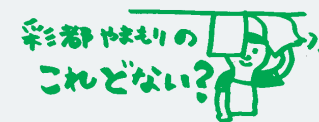
【定員】5名(要事前予約)

【場所】彩都やまもり

モデルハウス「加子母子屋」

【申込】072-739-6046

彩都やまもりまで



ひのきの斜め輪切り

その名の通り、東濃ひのきの幹を斜めに輪切りして作られていて、用途は使う人によって様々。自然素材をそのまま生かしたもので、細長いものや、少し幅広のものなど、一つずつ微妙にかたちが違うのも魅力の一つ。

直径が長いので、トレーとして用いたり、まな板代わりにバケツなど長いパンを切ってそのまま食卓へ並べたりもできます。

彩都やまもり併設のカフェでは、ケーキセットを注文されたお客様には、この斜め輪切りの上に、飲み物とケーキ皿を並べて提供されています。

おうちで朝、トーストとコーヒーをのせるだけでも食卓が華やかになるかもしれません。

気になる方、購入ご希望のかたは彩都やまもりまで。

お気に入りの一つを見つけに来てください。



春の訪れ

つい最近まで寒かった彩都やまもりにもようやく春がやってきました。ここには、たくさん庭木が植わっているおかげで、気軽に季節を感じるができます。秋に落葉し、冬の間、まるで枯れたかのようになっている木も、土の中で全く姿を見せない花の球根も、だんだん暖かくなるにつれ、新芽が顔をのぞかせてくれます。

彩都やまもりで真っ先に花を咲かせるのはスイセンで、これはお客様から譲っていただいたもの。今年もきれいな白い花を咲かせてくれました。そのすぐそばにはユキヤナギ。ユキヤナギが細い枝にびっしりと可憐な花を咲かせると、彩都やまもりにも本格的な春が来たなぁと感じます。そして、鳥たちも花の蜜や木の実を啄みにやってきてくれます。

そろそろ春本番。

みなさんもたまにはゆっくりと春を見つけに出かけてみませんか?



一ヶ月遅れの春

今年、私がウグイスの声に気づいたのは、
三月十四日の朝。

「ホーホケキョ」が上手だったので、本当は
もう少し前から練習してたんだろっな。

二十四節気七十二候に「黄鶯^{うぐいすなく}現眺」が

ありますが、2月10日前後のこと。ちょっと早い。

「梅に鶯」と言いますが、梅も三月すぎから

咲き出します。遅い春。でも心が踊る春。

子ども達が進学で、遠い所へ巣立っていく

ことも多い、山村の春です。



本間希代子 絵描き・イラストレーター 名古屋生まれ。岐阜の山村加子母に移住して28年目。古楽器奏者でチエンバロ制作者の夫と娘と日々バタバタと加子母ライフを楽しんでいます。
アトリエ玉手箱 <http://tebakoj.jp>

関西発会活動けいじ板

「大阪岐阜県人会と関西岐阜県人連
合会の合同新年会」開催

大阪岐阜県人会と関西岐阜県人連
合会の合同新年会を2月20日(金)、
新大阪ワシントンホテルプラザで会
員ら53人が参加して開催しました。
岩崎雅明大阪県人会会長の開会の挨拶、
来賓・自治体代表者紹介と続き、
来賓代表挨拶の足立葉子岐阜県副知
事は、徳田昭憲関西県人連合会会長
代行の「県政史上初の女性の副知事、
県庁内では女性活躍の旗印的存在」
との紹介を受けて登壇され、県人会
の活躍に敬意を表するとともに、大
河ドラマ「豊臣兄弟」から、安心と
ワクワクにあふれた岐阜を政策
テーマの新年度予算案の話まで時の
話題を交えた挨拶をされました。



足立葉子 岐阜県副知事



岩崎雅明 大阪岐阜県人会会長

矢島薫岐阜新聞社長の発声で乾杯
し懇親会がスタート。
懇親会では恒例のお楽しみ抽選会が
あり、出席の自治体代表者が提供し
た自慢の景品の紹介や今地元で話題
の話などをユーモアを交えてのス
ピーチで会場を盛り上げました。
また、2回目の抽選もあり、ダブル
チャンス賞は、欠席にもかかわらず
ご好意で提供頂いた自治体の景品
特別賞の県知事賞の抽選と続き、パ
ラエティーに富んだ景品を2個手に
した会員も多く、皆さん大満足でし
た。

閉会の挨拶は中島紀于関西県人連
合会会長であったと言つ間の2時間
でした。



中島紀于 関西岐阜県人連合会会長

加子母の人 山守日記27 第85回 御山守内木家の収入源

加子母の御山守 内木彦七が残した『御
山方御用并所持日記』から、江戸時代の
加子母生活を紹介しています。今回は、
「尾張藩の林政と森林文化9人・物・お
金にみる山村の暮らし―江戸時代の、か
しも生活④」から内木家の収入のお話
です。

●御扶持米

御山守という特別な職務から得られる収
入は、御扶持米の受給と手当の受給。あと
は普通の農家と同じような米穀・商品作物
の販売、田畑の小作料でした。

彦七は尾張藩木曾材木方から御山守の給
料として五人扶持を毎年支給されていまし
た。時代劇でも「何人扶持の侍」とかよく
聞きますよね。江戸幕府は、武士一人の1
日の生計費用を米五合とし、1年で二石八
斗と算定、これを一人扶持としました。五
人扶持はその5倍。彦七の場合、安永三年(一
七七四)に八石三斗あまり(約1,25トン)
を受け取っています。

受け取り方は、木曾材木方から「証書」
が届きます。それを加子母材庄屋に提出し、
加子母材の郷蔵に蓄えられている尾張藩へ
の年貢米から受け取る仕組みでした。日記
には「相変わらず御扶持方頂戴仕り、有り
難き仕合わせ」とあり、「皆々」に酒を呑
ませて祝つたとあります。彦七にとって御
山守という特別な立場にあることを確認す
る大切な意味をもっていたのかもしれない
な。

御扶持米は彦七家で食べるだけでなく、

〈出席頂いた自治体の代表者〉

- 岐阜県・足立葉子副知事、大垣市・
石田仁市長、郡上市・山川弘保市長、
土岐市・加藤淳司市長、
飛騨市・都竹淳也市長、高山市・
清水雅博副市長、
安八町・岡田立町長、池田町・
竹中誉町長、揖斐川町・岡部栄一町長、
御嵩町・渡辺幸伸町長、八百津町・
金子政則町長、大野町・森部長。

〈ご好意で景品の提供を頂いた自治
体の代表者〉

- 中津川市・小栗仁志市長、
関市・山下清司市長、
下呂市・山内登市長、
富加町・渡邊圭太町長、
輪之内町・朝倉和仁町長

なお、高山市と郡上市からは景品以
外に宴席用の地酒の提供を頂きました。



余剰分を近隣の村民や商人へ販売すること
で貴重な現金収入にもなっていました。近
所の人から「売ってほしい」と頼むことも
あったようで、生活の支えになっていたよ
うです。

●小作料など

彦七家では、田畑を近隣の村民に貸し与
えていて、毎年10〜12月頃に小作料の納
入がおこなわれました。田んぼの小作料は
米、畑の小作料は銭で納入していたよう
です。彦七は「一樽取り寄せ皆々へ吞ませ申す」
と酒を振る舞って小作人たちを労いました。
こういうところが彦七さんのいいところ、
ですね。

他にも、和紙の原料の楮・烟草・繭・麻
などの商品作物も家計の支えでした。



参考文献：『人物お金にみる山村の暮らし―江戸時代の、か
しも生活』(株)泉剛・林幸太郎著、徳川林政史研究所発行

令和8年度大阪岐阜県人会・関西岐阜
県人連合会 合同総会のお知らせ

令和8年度の合同総会を、左記の日
程で開催する事を決定しました。
今回の総会では、江崎禎英岐阜県知
事の講話も予定しています。会員には
後日案内状を送付しますが、奮ってご
参加下さい。
【日時】6月8日(月)17時半〜20時半
【場所】新大阪ワシントンホテルプラザ
【会費】おひとり 12000円

京都岐阜県人会より
「郡上おどりin京都・ギふマルシェ
@京都」開催のお知らせ

今年も京都市役所前広場にて、「郡
上おどりin京都」を開催いたします。
併せて、ギふの特産品やグルメ屋台が
集う「ギふマルシェ@京都」も開催い
たします。今年最初の踊りはじめに
ぜひお越しください。

岐阜マルシェ@京都
【日時】6月5日(金)・6日(土)
11時〜19時 ※6日は18時半終了
【場所】ゼスト御池河原町広場
(6日は地上でも一部出店)
郡上おどりin京都
【日時】6月6日(土)14時半〜18時半
※少雨決行・荒天中止
【場所】京都市役所庁舎前広場